

七ヶ宿小学校 七つの里

【学校教育目標】 ふるさとを愛し、夢と志を持って、未来を創造する児童の育成

一致団結 ~みんなの心を一つに全力でいこう七小っ子~

上記タイトルは、今年度の町民体育大会へ向けた七小のスローガンです。目標に向かって一致団結して全力で取り組みたいという児童の思いが表れています。このスローガンのもと、「七小よっちょれ」の練習にも熱が入っています。



よっちょれでは、踊りと共に、大きな掛け声を発します。9月でも夏のような暑さが続いていますが、児童は元気いっぱいに声を発し、きびきびとした動きで練習に取り組んでいます。玉入れの練習も始まり、子供たちの気分も日に日に高まっています。9月21日(日)には町民体育大会で練習の成果を存分に披露します。御家族の皆様そろって会場へお越しいただき、児童が一致団結して取り組む姿に大きな御声援をお願いします。

いじめを生まないために

5・6 学年児童がいじめ防止動画を作り、宮城県教育委員会主催「第11回みやぎ小・中学生いじめ防止動画コンクール」に応募し、見事「優良賞」をいただきました。 P T A全体会でも御覧いただいたように、思いやり、助け合いの心を持って接することが、いじめを生まないことにつながるといった内容になっております。七ヶ宿小学校が目指す「や



さしい子」へ向けた取組の一環です。12月には、いじめ防止標語作りに、全児童が取り組む予定となっています。これらの取組を通じて、いじめの未然防止に向けた啓発に努めていきます。

頑張りました! わらじで歩こう七ヶ宿

8月24日(日)開催の「わらじで歩こう七ヶ宿」では、暑い中、約6kmの道のりを歩きました。今年は、小学生は半分の道のりでしたが、とても暑かったこともあり、途中で「疲れた~。」「あつい~。」などの声が漏れていました。しかし、縦割りで上学年が下学年を見守る児童同士の関わり、学校支援ボランティアの皆様の温かい支え、たくさんのスタッフの励ましがあり、児童は頑張ることができました。最後まであきらめずにやり通せたという経験は、達成感につながりました。また、アンケートへの御協力もありがとうございました。



お知らせ

関地区にお住まいの根元邦美様から使わなくなった子供用のスキー道具を寄贈していただきました。大切に使わせていただきます。ありがとうございました。



七ヶ宿中学校

望湖克己学館だより

【学校教育目標】「社会をつくり、たくましく生き抜く生徒の育成」

第37回わらじで歩こう七ヶ宿。中学牛スタッフ活躍しました!

8月24日(日)に七ヶ宿町夏の恒例イベント「第37回わらじで歩こう七ヶ宿」が開催されました。七ヶ宿中学校の生徒及び教職員は、今年度もスタッフとして参加させていただきました。中学生は先導・誘導係、冷水サービス係、時代衣装係、受付・弁当係、イワナサービス係に分かれて活動しました。スタッフとして、町を訪れた多くの方々と接する中で、沢山の学びや気付きを得ることができました。また、イベント後は学校で振り返りを行い、係ごとの反省やこのイベントをよりよいものにするための意見、個人の感想などを共有しました。次に生徒の感想や改善案の一部を掲載いたします。

- ・歩いていた人全員にイワナを渡すことができ、大きな声で雰囲気よく仕事ができた。
- ・自分から仕事を探して行動できた。また、町のイベントのよさを知ることができた。
- ・人の目を見ることをもう少し意識してもよかった。
- ・「あと何kmですか」などの質問に正確に答えることができなかった。
- ・朝、小学生が待っている場所にテントを設置した方がよいと思った。
- ・衛生面を気にしている方がいたので、ビニール手袋やアルコールのウェットティッシュを準備した方がよい。
- ・最後の方でキュウリが足りなくなり、一人二個までの制限を付けなくてはならなくなった。



交通安全教室を開催しました

9月2日(火)の5時間目に交通安全教室を行いました。今年度は白石警察署湯原駐在所所長の鈴木英明様に講師としてお越しいただき、自転車利用時の交通事故を中心にお話をいただきました。七ヶ宿中学校生徒は現在自転車に乗る機会はあまりないとのことでしたが、自転車が左側通行をするよう定められている理由や自転車を運転していて歩行者と交通事故を起こしてしまった事例などの話に真剣に耳を傾けていました。交通安全教室の後半は、動画を視聴し、実際にどのような状況で事故が起きているのかを確認しました。安全教室を終えて、生徒は「自転車の交通ルールについて知らなかったので知れてよかった」「あまり自転車に乗る機会はないけど、乗るときは学んだことを意識して乗ろうと思った」などの感想を述べていました。お忙しい中、ご来校いただきました鈴木様に感謝申し上げます。

